



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年10月29日

上場会社名 カンロ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2216 URL https://www.kanro.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三須 和泰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 阿部 一博 (TEL) 03 (3370) 8811
 CFO財務・経理本部長
 四半期報告書提出予定日 2021年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の業績 (2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	17,639	9.2	512	200.1	543	186.1	435	205.4
2020年12月期第3四半期	16,154	△4.2	170	△44.1	189	△50.2	142	△3.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第3四半期	円 銭 61.81	円 銭 —
2020年12月期第3四半期	20.24	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第3四半期	百万円 19,311	百万円 11,330	% 58.7
2020年12月期	19,779	11,175	56.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 11,330百万円 2020年12月期 11,175百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 32.00
2021年12月期	—	15.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	25.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の業績予想 (2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,300	8.5	1,160	38.7	1,200	39.4	880	44.1	124.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期3Q	7,657,802株	2020年12月期	7,657,802株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	606,630株	2020年12月期	606,390株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期3Q	7,051,274株	2020年12月期3Q	7,051,489株

※ 期末自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行 (信託口) の保有する当社株式 (2021年12月期第3四半期123,600株、2020年12月期103,600株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期貸借対照表	P. 3
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 6
(継続企業の前提に関する注記)	P. 6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（以下、「当第3四半期」）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続しており、ワクチン接種が進み足元の感染者数は減少傾向にあるものの、先行き不透明な状況が継続し、個人消費も弱い動きとなっております。

キャンディ市場におきましては、回復傾向にあるものの、度重なる緊急事態宣言等の発出による人流の減少やマスク着用の常態化の影響により消費が落ち込み、市場全体では前年同期比減少となりました。一方で、グミカテゴリーについては全チャンネルで前年同期比増加となりました。

このような事業環境下、当社では中期経営計画「NewKANRO 2021」の基本戦略である「成長戦略」と「経営基盤の強化」の両輪の施策を推進し、「新しい生活様式」への対応を進めた結果、当第3四半期の売上高は前年同期比14億85百万円（9.2%）増収の176億39百万円となりました。

売上高の状況を商品カテゴリー別に見ると、飴は、袋形態では、のど飴の減少をグルメ・ファンシーカテゴリーの増加によりカバーしたものの、オフィス・行楽消費の減少によりスティック・コンパクトサイズ形態の減少が継続し、前年同期比減収となりました。製品別では、新味を発売した「金のミルクキャンディ」、「ノンシュガー茶館」シリーズなどが増収となったものの、「健康のど飴」シリーズ、「ノンシュガースーパーメントールのど飴」、「ノンシュガー果実のど飴」などが前年割れとなりました。素材菓子は、コンビニエンスストアでのプライベートブランド化が進んだことを受け、同様に前年同期比減収となりました。これに対し、グミは、前年同期比大幅な増収となりました。主力ブランドである「カンデミーナグミ」、リニューアルした「ピュレグミ」や親子向けの「ピュレリング」が好調に推移するとともに、新製品「マロッシュ」（マシユマロ商品）も好評を博しており、グミの増収が、飴・素材菓子の減収を上回る結果となりました。

利益面では、売上総利益は増収並びに生産金額増加による売上原価率の低減により、前年同期比9億91百万円（13.4%）増益の83億59百万円となりました。

営業利益は、販促費の前年からの反動増や、人員増に伴い人件費が増加したものの前年同期比3億41百万円（200.1%）増益の5億12百万円、経常利益は工場設備据付遅延に伴う損害金収入も加わり前年同期比3億53百万円（186.1%）増益の5億43百万円となりました。

また、政策保有株式の縮減に伴う投資有価証券売却益の計上が前年を上回り、四半期純利益は前年同期比2億93百万円（205.4%）増益の4億35百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ4億67百万円（2.4%）減少し193億11百万円となりました。

これは主に現金及び預金が7億53百万円、商品及び製品が3億28百万円増加しましたが、売掛金が13億65百万円、有形固定資産が1億73百万円減少したことによるものです。

負債の部は、前事業年度末に比べ6億22百万円（7.2%）減少し79億81百万円となりました。

これは主に賞与引当金が1億67百万円、買掛金が1億65百万円増加しましたが、短期借入金が5億円、未払費用が2億23百万円、未払金が1億84百万円減少したことによるものです。

純資産の部は、前事業年度末に比べ1億55百万円（1.4%）増加し113億30百万円となりました。

これは主に四半期純利益4億35百万円の計上と配当金2億29百万円の支払によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期業績予想につきましては、2021年10月29日付「通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」で発表したとおりであります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,313,031	2,066,758
売掛金	6,090,805	4,725,767
商品及び製品	585,357	913,692
仕掛品	7,820	101,220
原材料及び貯蔵品	236,471	280,581
その他	309,306	185,693
流動資産合計	8,542,792	8,273,713
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,834,536	6,902,516
減価償却累計額	△3,514,692	△3,700,722
建物(純額)	3,319,844	3,201,793
機械及び装置	12,852,273	13,279,855
減価償却累計額	△9,176,048	△9,401,932
機械及び装置(純額)	3,676,224	3,877,923
土地	1,497,709	1,497,709
その他	2,609,862	2,656,016
減価償却累計額	△1,947,439	△2,008,865
その他(純額)	662,423	647,151
建設仮勘定	282,761	41,202
有形固定資産合計	9,438,963	9,265,779
無形固定資産	191,356	198,243
投資その他の資産		
投資有価証券	282,851	148,041
繰延税金資産	879,787	993,829
その他	443,548	431,999
投資その他の資産合計	1,606,187	1,573,870
固定資産合計	11,236,507	11,037,894
資産合計	19,779,299	19,311,608

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,597,976	1,763,131
短期借入金	1,000,000	500,000
未払金	979,729	795,278
未払費用	1,666,235	1,442,855
未払法人税等	234,316	145,026
賞与引当金	554,967	722,646
役員賞与引当金	65,200	62,062
その他	167,762	133,817
流動負債合計	6,266,188	5,564,819
固定負債		
退職給付引当金	2,105,097	2,175,791
役員株式給付引当金	127,372	155,285
その他	105,577	85,481
固定負債合計	2,338,047	2,416,558
負債合計	8,604,235	7,981,377
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,864,249	2,864,249
資本剰余金	2,550,983	2,560,839
利益剰余金	6,329,880	6,536,451
自己株式	△653,296	△663,502
株主資本合計	11,091,818	11,298,038
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,234	32,124
繰延ヘッジ損益	10	67
評価・換算差額等合計	83,245	32,192
純資産合計	11,175,063	11,330,230
負債純資産合計	19,779,299	19,311,608

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	16,154,502	17,639,910
売上原価	8,785,620	9,280,023
売上総利益	7,368,882	8,359,887
販売費及び一般管理費	7,198,157	7,847,455
営業利益	170,725	512,431
営業外収益		
受取利息	75	86
受取配当金	5,106	3,177
助成金収入	6,414	—
損害金収入	—	12,474
売電収入	7,361	8,620
その他	8,249	13,986
営業外収益合計	27,207	38,346
営業外費用		
支払利息	2,434	2,606
売電費用	4,061	4,127
その他	1,582	951
営業外費用合計	8,078	7,685
経常利益	189,854	543,092
特別利益		
投資有価証券売却益	74,951	94,905
特別利益合計	74,951	94,905
特別損失		
固定資産除却損	656	5,697
減損損失	23,429	19,686
特別損失合計	24,086	25,383
税引前四半期純利益	240,719	612,614
法人税、住民税及び事業税	76,189	268,318
法人税等調整額	21,826	△91,531
法人税等合計	98,016	176,787
四半期純利益	142,703	435,827

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。